

令和5年度第4回 浜松市障がい者自立支援協議会企画会議会議録

1 開催日時 令和5年11月30日(木) 午前10時00分～11時40分

2 開催場所 浜松市役所 32会議室

3 出席状況

エリア連絡会名	所属	出席者氏名	
中エリア連絡会	中障がい者相談支援センター	藤川 晴海	
	中区社会福祉課	飯塚 康敬	
東エリア連絡会	東障がい者相談支援センター	平野 明臣	
	東区社会福祉課	中谷 知由	
西・南エリア連絡会	西・南障がい者相談支援センター	後藤 翔一朗	
	西区社会福祉課	杉森 泉	
	南区社会福祉課	内藤 淳	
北エリア連絡会	北障がい者相談支援センター	本宮 早奈映	
	北区社会福祉課	梶田 和彦	
浜北・天竜エリア連絡会	浜北・天竜障がい者相談支援センター	大柳豆 勇太	
	浜北区社会福祉課	島田 佐栄実	
	天竜区社会福祉課	杉本 太司	
全市	相談支援事業所シグナル	尾関 ゆかり	
事務局	障がい者基幹相談支援センター	雨宮 寛	
		山下 由佳	
		玉澤 卓也	
		大軒 優一	
		玉木 祐次郎	
	障害保健福祉課	生活・就労支援グループ	柴田 多美子
			青柳 聖弥
医療的ケア児等支援コーディネーター		阿部 祥美	

4 議事内容

(1) 専門部会報告

- ・こども部会
- ・生活部会
- ・就労部会

(2) 日中サービス支援型グループホーム評価について

(3) サポートプランについて

(4) その他

5 会議録作成者 障害保健福祉課生活・就労支援グループ 青柳

6 記録の方法 発言者の要点記録

録音の有無 無

7 会議記録

(1) 専門部会報告

○こども部会

- ・11月21日にサポートかけはしシートに関する研修会を開催した。『児童発達支援事業所職員と浜松市立小学校教員のディスカッション』と題して、小学校へ引継ぐ際の工夫や配慮している点、課題に感じていることなどについて協議した。
- ・複数の児童発達支援事業所を利用している児童について、事業所間で内容の共有がされずそれぞれに学校と面談を実施していることから、一緒に面談できる仕組みが必要であることがわかった。児童発達支援事業所連絡会で共有し、改善について検討していく。
- ・1月に児童相談所や家庭児童相談室との連携についての研修会を開催する。
- ・今後の部会では上記研修会の振り返りや、18歳を迎えるこどもの支援に関する移行について検証する。
- ・市内私立小学校にもサポートかけはしシートについて説明し、導入の了解を得ている。案件があれば障害保健福祉課へ連絡いただきたい。

<意見>

- ・サポートかけはしシートについて、計画相談支援事業所も介入できる仕組みが望ましいと感じる。
- ・児童発達支援事業所は保護者の了解を得て学校に同シートを提供していることから、計画相談支援事業所への提供にも了解を得る必要がある。

⇒(事務局)計画相談支援事業所との連携について、部会で検討していく。

○生活部会

- ・強度行動障害支援ワーキンググループについて、第2回ワーキングを10月に開催した。これから実態把握調査の結果を分析していく。また、12月に開催する研修会で実態把握

調査の結果報告及び北エリアでの実践報告等を行う。研修会参加者からも支援者間のネットワーク構築や支援者をバックアップする体制等についての意見を聴取していく予定。

<意見>

- ・サービスの支給決定をする行政側も研修会に参加して強度行動障害についての理解を深める必要があると考える。可能であれば参加していきたい。
- ・強度行動障害児者支援に携わる支援機関（行政含む）の間で、強度行動障害に対する共通認識が持てていないと感じる。特に児童の見立てについてギャップがあるように感じる。
- ・個別サポート加算（Ⅰ）に該当するかというところも話題に挙がる場所である。この加算は日常生活動作での評価であり、行動上の課題の現れ方の評価に難しさを感じる。

⇒（事務局）今回実施した実態調査では、事業所に個別の事例ごとに行動関連項目についてのシートを作成してもらっており、その内容と市からの支給決定情報を比較して分析している。また、北エリアで実施した調査でも、児童の見立ての違いに課題を感じたところである。行政職員にも研修会に参加してもらえたらありがたい。

○就労部会

- ・就労アセスメントワーキンググループについて、第2回ワーキングを11月に開催した。アセスメント実施結果連絡票の運用について検証していくとともに、就労アセスメントの流れについてアセスメントの結果が活用できる仕組みにしていくために、計画相談支援事業所に対する実態調査を実施して、その検証を含めて仕組みを整理していく。

<意見>

- ・就労継続支援B型を利用する際の就労アセスメントの実施要件として、就労経験の考え方に迷う事例がある（短期アルバイトや家業手伝い等）。国の方針及び市としての取扱いも含めて検討してもらいたい。

（2）日中サービス支援型グループホーム評価について

①各エリアから提出された評価結果報告シートを基に事務局会議で作成した『浜松障がい者自立支援協議会からの要望、助言』欄について、内容を確認したい。

○中エリア

- ・意見交換会は事業所ごとに実施するのではなく、エリア内にある全ての事業所に集合してもらい実施しているため、特定の事業所に対する要望の伝えにくさはある。意見交換としては合同で実施した方がより活発なものにできる。

○東エリア

- ・利用者一人一人の自立を大切にしたい支援をお願いしたい。個別支援の必要性とその支援の結果についての評価や検証ができると良い。
- ・事業者ではなく、事業所としての課題が見えてくると良い。エリア連絡会から提案や

助言は行っており、事業所に取り組んでいってもらいたい。

○西・南エリア

- ・意見交換ができるよう工夫して進行したが、難しさはある。事業所と一緒に考える場であるのと同時に、構成員からの率直な意見を受け止める場でもあることから、バランスが難しい。
- ・事業所の設立時期や立地等に違いがあり、取り組みには特色が出ているように感じた。前年度の意見交換を踏まえて取り組みがされている事業所に対しては、構成員も好感を持った。

○北エリア

- ・前年度は利用者の日中の過ごし方に焦点を当てており、それに対する事業所からの報告と、今年度は地域に開かれた運営に焦点を当てた。地域住民の受け入れがかなり難しい地域に事業所があり、地域に根差した運営をしていくためにどうしていったらよいか、また、災害時の対応も想定して地域における防災の取り組みについても意見交換を行った。
- ・焦点を絞ることでの良さと、実施状況報告書に沿っての確認は不十分になってしまうことから、どのような意見交換にしたらよいか模索している。

○浜北・天竜エリア

- ・初めての実施であり、他エリア連絡会の取り組みを参考に実施した。
- ・地域に開かれた運営について焦点を当てて意見交換を実施した。立地等によって状況は異なり難しさもあるが、取り組みは必要だと感じた。

<全体を通じた意見>

- ・実施状況報告書の中で医療的ケアが必要な人について報告されている。コーディネーターとしても医療的ケアが必要な人がどれくらい日中サービス支援型グループホームを利用されているのか知りたいところであり、共有していけるとありがたい。
- ・事業所から公開のあり方について意見があった。事業所からすると評価結果報告シートのみ公開されることに違和感があるとのことであった。事業所が作成した実施状況報告シートの取扱いについて検討が必要だと感じた。
- ・事業所の評価について、インターネット上の星や口コミの評価を参考にする当事者や保護者がおり、必要な支援やその重要性について共有することが難しい場面が増えてきた。公表された結果の方が信頼性のあるものであるはずが、情報伝達の難しさを支援の中で感じる。

⇒（事務局）公開のあり方について臨時企画会議にて事業者に意見を伺う。

②12月15日臨時企画会議の運営について

<意見>

- ・今年度事業者へ要望、助言を伝える場が出来た。市としての日中サービス支援型グルー

プホームへの運営についての考えなど焦点化した上で、今回の場についての目的が事業者に伝達されるようにしてほしい。

③来年度が報告書提出の初年度となる事業所の実施方法について

<意見>

- ・エリア事務局会議で意見交換を実施し、翌年度の実践後年度を迎えるのはどうか。
- ・開設月によっては報告する対象期間が短期間になることも想定される。

⇒（事務局）事務局会議で検討して報告。

（3）サポートプランについて

- ・今年度試行実施期間となっており、実施状況に関する実態調査を実施して、浜松市においてサポートプランをどのように展開すべきか検証する。
- ・調査対象期間は令和5年4月から同年11月までとし、調査対象は各区社会福祉課及び各障がい者相談支援センター、計画相談支援事業所とする。アンケート形式による回答とし、同年12月15日までに回答をお願いしたい。
- ・調査内容は、サポートプランの利用に至ったケースの件数、サポートプランの対象者に該当したが実施に至らなかったケースの件数及び概要等。

<意見>

- ・サポートプランの内容を知らずに安易にサポートプランを提案しているのではないかと日頃の支援を通して感じる場面があった。実態調査でも内容を知らずに回答することがあるのではないかと想定される。

⇒（事務局）調査結果から周知方法も含めて検討していく。

（4）その他

- ・スマイルフェスタ：令和5年12月2日（土）イオンモール浜松志都呂にて開催。

次回企画会議

日時：12月15日（金）9時30分～

会場：北館1階 101・102会議室